

## 大学入試の基礎知識 vol.18 【2025 年度新課程入試】 2024.4.1

2022 年 4 月、高校で新しい教科書を使った授業がスタートしました。その学年が高校 3 年生になり、2025 年 1 月に実施される共通テストが大きく変更されます。



### 新科目

よく話題になるのが、プログラミングの基礎などを学ぶ「情報」が入試科目として追加されることです。国立大学の入試においては基本的に情報が必須となります。公立大学でも半数ほどが必須としています。しかし過去問がなく、対応に不安があるかもしれません。でも試作問題が公表されているので、ある程度の方向性は見えますね。

まずは志望校の入試要項を確認してみましょう。国公立大学の 1 次試験である共通テストの結果については、科目によって得点を加重平均する場合があります。公表している大学の中には総得点に占める割合が 5% 以下というところもあります。ウェイトが低いなら、それほど気にしなくてもいいかもしれませんね。(対策をしなくても大丈夫という意味ではありません。)

### 国立大学、公立大学の入試科目

国立大を受験するには、共通テスト5教科7科目が必要だったのが、「情報」を加えて6教科8科目を必須とする大学が一般的になります。それに対して公立大では、3~4教科の少数教科で受験可能などところもあります。

文系学部の入試では、外国語、数学2科目、国語、情報に加えて、理科(〇〇基礎)と、地歴公民から2科目の合計8科目とするところが主流です。

理系学部では、外国語、数学2科目。国語、情報に加えて、理科2科目と地歴公民から1科目です。理科は生物・地学・物理・化学の4科目から選択する大学が多くなっています。

一部の難関大学では地歴公民の「地理総合/歴史総合/公共」を、選択科目として認めていないところもあります。

### 試験時間の変更

「数学Ⅱ・B」が「数学Ⅱ・B・C」となり出題範囲の変更、また試験時間も 10 分長くなります。

国語についても試験時間が 10 分間延長されます。大問の出題構成も変わるので、要注意です。

### 組み合わせ

社会で 2 科目を受験する場合、「この組み合わせでは受験できない」というパターンがあるので注意が必要です。例えば、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組み合わせはできません。また「地理総合、歴史総合、公共」を選択する場合は、同じ名称を含む科目の選択ができません。「地理探求」や「歴史探求」「公共、倫理」ですね。

### 私立大学の共通テスト利用

共通テストの結果だけで合否判定をしてくれる私立大学の共通テスト利用方式での入試。こちらは 2~3 科目で判定という場合が多く、新課程でのテストといっても大きく変更はありません。



## 大学入試の基礎知識

バックナンバーをご希望の方はお申し付けください。

- ① 3つのポリシー
- ② 入試科目
- ③ 入試定員の厳格化
- ④ 年内入試
- ⑤ 入試のスケジュール
- ⑥ オープンキャンパスに行こう
- ⑦ 共通テストって
- ⑧ 文理選択・学部選択
- ⑨ 私立大学の受験方式
- ⑩ 私立大学専願、共通テストを受けるべき？
- ⑪ いろいろなランキングをみてみよう
- ⑫ 国公立大学の入試の仕組み
- ⑬ キャンパスライフについて
- ⑭ 指定校推薦
- ⑮ 社会情勢と大学入試
- ⑯ 春のオープンキャンパスに行こう

